

リフレッシュ事業開催

今年度の橘地区明るいまちづくり推進委員会「リフレッシュ事業」は、国の研究施設である櫛葉遠隔技術開発センター(JAEA)と国内外に誇れるサッカー拠点であるJヴィレッジの見学をメインとして7月2日に地域の方48名が参加し「生まれ変わった浜通りへ」出かけてきました。

最初に訪れた櫛葉遠隔技術開発センターではその役割や取り組み内容、施設設備の実際、施設利用の実績、技術開発などについて説明があり、実際にその内容を見学・体験することで廃止措置や福島復興に向けた取り組みを強く感じました。また、Jヴィレッジでは、震災直後の様子から現在の状況までについて説明を受けるとともに、「サッカーの聖地」としてリニューアルした素晴らしい競技施設や関連施設を実際に目で確かめることができました。

その他、バスガイドさんの話や昼食、買い物など参加された方は今回の充実した事業に大いに満足されたようでした。

